

人的資本開発 Human Capital Development

令和7年11月11日 – 21日

担当者：中山律子

<研修内容>

人事部門の管理職者を対象に、組織の持続的発展と価値向上のため、人財を組織の最も重要な資産（資本）と捉え、その能力を最大化するために必要である戦略的な取り組みである「人的資本開発」について学習する。人的資本開発の重要性とその事例を学び、人的資本である従業員の能力開発を推進する、参加者自身のリーダーシップ開発も目的とする。

<実地研修先>

オムロン コミュニケーションプラザ、オムロン京都太陽、出光興産 安全・技術研修センター、デロイト トーマツ

<参加国> 10ヶ国 / 合計14名

アゼルバイジャン、インドネシア、カザフスタン、クウェート、リビア、オマーン、パキスタン、ペルー、タイ、ベトナム



JCCP 直轄研修 レギュラーコースプログラム実施概要